

浸水した家屋等の衛生対策

近年、局地的な集中豪雨により、家屋の浸水被害が各地で発生しています。ハザードマップなどを確認し、浸水被害を防ぐための対策をしましょう。

○床上浸水の場合

室内は、食事や睡眠など生活を行う場所のため、泥や汚れを十分に取り除いた後、消毒を行いましょう。

○床下浸水の場合

床下に入り込んだ水は、バケツやポンプなどで排水した後、雑巾、スポンジなどで水気をなくし、扇風機などにより強制的に換気し、乾燥させます。床下換気口のごみなどは取り除き、風通しを良くしましょう。

○しっかり乾かすことが重要です

水分をしっかりと乾かさないと、内部の湿気により数か月から1年以上経過してカビが発生したり、木材の腐れ、金属のサビが出ることもあります。

家屋の床下や庭(土壌)、家屋周囲の消毒は原則必要ありません。

岡山市保健管理課 086-803-1276